

1♥ラブクラブ

～私たちの活動日誌～

Vol.34 芝山手打そばの会

私たちのそば打ち同好会は「芝山手打そばの会」と称し、24名で活動しています。細く長く香り高いおいしいそばを目指し、仲間同士楽しみながら技能の向上に励んでいます。

この会は、芝山仁王尊前にある旧旅籠を、清掃管理しながらそばを作ろうということで始まりました。現在は月2回福祉センター「やすらぎの里」を借りて活動しています。

定例会以外には、はにわ祭をはじめ、おとこの料理教室、若竹塾、地域のイベントなどに参加しています。また、山武市や千葉市、四街道市など各地域のそば打ちグループとの交流、勉強会も行っています。そばを打ってみたい方はぜひ一度ご連絡ください。



活動メモ
 対象者/そばの打ち方、食し方などの知識を養い、会員相互の親睦、協調のできる方
 活動日/毎月第2・4火曜日
 午前9時～午後1時
 (都合により変更有)
 活動場所/福祉センター「やすらぎの里」など
 連絡先/会長 山内秀雄
 ☎090-2240-3795
 事務局 田中孝史
 ☎090-1120-9029

あとがき

◆紙幅の都合で掲載できませんでしたが、2月4日に芝山文化センターで開催された「新春寄席」取材しました。今年の寄席は例年にも増して大入り状態。それもそのはず、今年は桂歌丸さんが出演、しかも今年初めての高座だったため、テレビ局も取材に来ていました。歌丸さんは、鶴の語源を面白おかしく話す「つる」というネタをし、体調不良を感じさせない話芸でお客さんを魅了しました。◆若い人の中には「落語なんて古臭い」と思っている人がいるかもしれませんが、落語を題材にしたマンガが賞を受賞したり、NHKで落語を映像化した番組が始まったりと、最近よつとしたブームとなっています。皆さんも機会があったらぜひ聴いてみてください。(Y)

◆3月です。朝起きるのが苦痛な寒い日々もそろそろ終わり、暖かい春が近づいていますね。そんなこといつつ私は花粉症なので素直には喜べませんが…。◆あとがきを書いている現在は、日本中が平昌五輪で大盛り上がり！羽生選手、小平選手、女子パシユートと金メダルも続き、目が離せない戦いが繰り広げられています。なんと今回の日本が獲得したメダルは冬季史上最多だそうですね◆今朝のニュースで知ったのですが、ノルディック複合で準優勝を果たした渡部選手。なんと五輪の直前に肋骨を骨折していたそう。そんな中でも準優勝という成績を残せる実力は、やはり日本代表だなと感じました。次の五輪では金メダル獲得を期待しています！(A)